

【政務活動報告書（県内）】

野坂 道明

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
29. 4. 10	倉吉市	倉吉セントパレスホテル	観光交流局	第 22 回北東アジア国際交流・協力地方政府サミットの知事主催歓迎レセプション	1、2、3
29. 4. 16	倉吉市	倉吉セントパレスホテル	鳥取県モンゴル中央県親善協会	平成 29 年度鳥取県モンゴル中央県親善協会の定期総会	4、5、6
29. 5. 2	鳥取市	議会棟	空港港湾課	境港管理組合議会の今年度予算概要や主要事業等について調査	14、15
29. 5. 30	鳥取市	議会棟	県執行部	6 月定例会政務調査会	40、41
29. 6. 1	米子市	米子ワシントンホテル		米子市政を語る会出席	64
29. 6. 2	鳥取市	議会棟	県執行部	産業振興課レク	46、47、48
29. 6. 2	米子市	米子高島屋		「大山ブランド会」設立総会出席	49
29. 6. 24	米子市	米子全日空ホテル	鈴木スポーツ庁長官他	とっとりスポーツシンポジウム記念レセプション	53
29. 7. 3	米子市	米子駅前イオン		県立ハローワーク開設式典出席	72
29. 7. 20	琴浦町	①琴浦大山警察署 ②塩津駐在所、徳万駐在所 ③赤碕町漁港 ④鳥取林養魚場	①琴浦大山警察署長他 ②各駐在所員 ③赤碕町漁業協同組合長他 ④鳥取林養魚場社長他	①県中西部の拠点施設として整備された警察署の視察 ②新旧派出所の実態調査 ③直売等独自の運営方法調査 ④特許取得したコンピューター制御の井戸淡水循環濾過システム調査	66、183
29. 8. 10	鳥取市	議会棟	県執行部	情報政策課、観光戦略課事業聞き取り	73、74、75
29. 9. 4	鳥取市	議会棟	県執行部	9 月定例会政務調査会	179、180
29. 9. 12	鳥取市	白兔はまなす園	(株)クウェスト	鳥取県新技術・新工法システム登録「パブリックブリッジ」の施行実演会	92
29. 11. 8 ～9	①若桜町、三朝町、日野町 ②鳥取市	①つく米・小鹿第一・第二・日野川第一発電所 ②ホテルモナーク	①県企業局	①発電所及び関連施設、取水ダム等の視察調査 ②2020年ジャマイカ事前キャンプ決定祝賀会	106～111

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
29. 11. 16 ～17	鳥取市	議会棟	県執行部	11月定例会政務調査会	114～117
29, 11, 22	倉吉市	倉吉セントパレスホテル	県執行部	第11回全国和牛能力共進会の鳥取県成績報告会及び祝勝会	124～127
30. 1. 4	米子市	米子コンベンションセンター		米子市新年のつどい出席	137、160
30. 1. 26	米子市	南コーパー保育園 かいけ心正こども園 子育て情報ステーションCHUCHU	内田隆嗣会長 頼田知子園長 藤澤幸恵代表理事	子育て王国とっとり推進議員連盟県内調査	186、187
30. 1. 29 ～31	鳥取市	議会棟	県執行部	2月臨時会政務調査会 2月定例会政務調査会	151～155
30. 2. 2	鳥取市	白兔会館	海洋エネルギー資源開発促進日本海連合	メタンハイドレード開発に関する経産省と鳥取大学の講演と日本海沿岸12府県代表者による意見交換会。	156～158

政務活動報告書

活動事項	<ul style="list-style-type: none"> 1、下水道における PPP/PFI の実施状況 2、再生可能エネルギーの現状と課題 3、農林水産物の輸出促進 4、インバウンドの現状と課題に関する調査
活動年月日	平成 29 年 5 月 8 日
場 所	衆議院第二議員会館会議室
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> 1、国交省水管理・国土保全局下水道部 2、資源エネルギー庁総合政策課 3、閣府内閣官房 TPP 政府対策本部、農水省大臣官房国際経済課 4、観光庁観光地域振興課
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、下水道コンセッションの概要と浜松市等の事例説明 2、再生可能エネルギーの現状と課題 3、農林水産物の輸出促進 4、インバウンドの現状と課題 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、国交省水管理・国土保全局下水道部の植垣課長補佐他から、下水道における PPP/PFI の実施状況について、日本初の下水道コンセッションを実施した浜松市等の事例を引き説明を受けた。 2、資源エネルギー庁総合政策課の萩野戦略企画室長補佐他から、再生可能エネルギーの現状と課題について説明を受けた。 3、内閣府内閣官房 TPP 政府対策本部の中島企画官他から TPP 関する今後の対応と、農水省大臣官房国際経済課の下平国際専門官他から、農林水産物の輸出促進について説明を受けた。 4、観光庁観光地域振興課の玉石ニューツーリズム推進官他から、インバウンドの現状と課題について説明を受けた。 <p>【結果（成果）等】</p> <p>各施策の概要や実施状況、及び各都道府県の取り組み等について理解が深まり、本県の取組検討を推進すべく今後の議会質問等に反映させたい。</p>
関連領収書番号	12、16～18、24

政務活動報告書

活動事項	地方総合戦略の調査
活動年月日	平成29年5月9日
場所	千葉県一宮町役場
活動の相手方	企画課山口課長補佐他
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 地方自治体の地方創生事業の調査</p> <p>【内容】 東京オリンピック・パラリンピックの正式種目に決定したサーフィン競技について、誘致経過やサーフィンを柱にした地方総合戦略と取り組みについて説明を受けた。</p> <p>【結果（成果）等】 一大観光地へ発展させると共に移住定住の増大を目指しており、地域資源を最大限に活かした地方創生のモデルが確認でき、本県の取組検討を推進すべく今後の議会質問等に反映させたい。</p>
関連領収書番号	12、16、19、20、24

政務活動報告書

活動事項	1、インフラ整備における民間資金の活用 2、東京都の創業支援施策の調査
活動年月日	平成 29 年 5 月 15 日
場 所	1、三菱商事本社 2、TOKYO 創業ステーション 3、アークヒルズライブラリー 4、テックショップ
活動の相手方	1、三菱商事の新産業金融事業グループ不動産事業本部、インフラ事業本部青木部長他 2、広報チーム中村プランナー 3、アークヒルズライブラリー職員 4、ジャム製造課永島主任
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、公共事業における官民連携の現状と課題 2、起業仲間の交流等を目的としたインキュベーション施設の調査、 3、7:00~24:00 まで利用できるシェアスペースの調査 4、会員制オープンアクセス型 DIY 工房の調査 <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、インフラ整備における民間資金の活用事例について意見交換 2、具体的に起業に関する知識や融資・専門相談を受けたい人に対して、専門家を配置しワンストップのサポート体制の説明を受けた。 3、自由な個人がネットワークを広げ、情報交換しながらイノベーションを生む場で既存の図書館の概念を超える空間を見学。 4、3Dプリンターを始め日本に数台しか無いような高価で最先端の工作機械が揃い、個人のアイデアを形にする環境が整っており、新たなイノベーションが生まれる可能性を実感した。 <p>【結果（成果）等】</p> <p>起業に関する不安や悩みを相談し個人がネットワークを広げ、情報交換しながらイノベーションを生む場や、個人のアイデアを形にする環境整備から新たなイノベーションが生まれる可能性を実感し、本県の取組検討を推進すべく今後の議会質問等に反映させたい。</p>
関連領収書番号	26、27、29、31

政務活動報告書

活動事項	<ul style="list-style-type: none"> 1、上下水道事業の動向とコンセッション取組事例の調査 2、浜松市公共下水道西遠浄化センターのコンセッションの調査
活動年月日	平成29年5月16日
場 所	<ul style="list-style-type: none"> 1、新日本有限責任監査法人本部 2、浜松市公共下水道西遠浄化センター、浜松市上下水道総務課
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> 1、インフラストラクチャー・アドバイザーグループの福田シニアマネージャー 2、下水道施設課河合主任、上下水道総務課山崎課長
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、上下水道事業の将来予測とコンセッションの先進事例の説明を受け、県政への提言につなげる。 2、日本初の下水道浄化センターのコンセッション化に踏み切った先進事例を調査する。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、法人が実施した水道事業の調査資料をもとに、今後の水道事業の課題について議論した。 2、西遠浄化センターのコンセッション方式導入の経緯と、今後の課題について説明を受け意見交換を行った。 <p>【結果（成果）等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、人口減少等による利用料収入の低下や老朽管の維持更新問題を抱え、本県の上水道事業におけるコンセッション等、民間活力の導入について取組検討すべきであり、今後の議会質問等に反映させた。 2、天神川流域下水道事業の天神浄化センターを抱える本県にとって、規模は異なるが推進すべき課題であり、今後の議会質問等に反映させたい。
関連領収書番号	25、32、33

政務活動報告書

活動事項	子育て王国とっとり推進議員連盟の調査
活動年月日	平成29年5月22日～23日
場所	1、(株)ウエザーニューズの企業内保育園 2、(社福)江寿会の企業内保育園「アゼリーアネックス」 3、文京区立お茶の水女子大学こども園
活動の相手方	1、(株)ウエザーニューズ大石 GLO-Comer 2、千葉チーフアドバイザー 3、宮里園長
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、自社の福利厚生に特化した企業内保育所の調査。 2、敷地内に保育園と介護施設が併設されている施設運営の調査。 3、お茶の水女子大学が運営する区立初の保育所型認定こども園の調査。 <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、補助制度を使わず自社職員のキャリアアップと福利厚生を行っている現状を視察し、意見交換を行った。 2、交流の相乗効果が園児や高齢者に留まらず、双方の職員にも及んでいる点について説明を受け意見交換を行った。 3、こども園の教育・保育内容についての研究開発と発信のため、実習やインターンシップの場として大学生を受け入れている点について説明を受け意見交換を行った。 <p>【結果(成果)等】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、自社職員のキャリアアップを主な目的として設置されている点。 2、同一敷地に併設することで交流の相乗効果を最大限に高めている点。 3、大学教育からのアプローチも兼ね備えた施設だった点。以上の3点を参考にして議会質問等に反映させたい。
関連領収書番号	186、187

政務活動報告書

活動事項	美術館の視察調査と国会議員・国交省及びNEXCO西日本への要望活動他
活動年月日	平成29年7月3日～5日
場 所	1、広島県立美術館 2、NEXCO西日本中国支社 3、国交省中国地方整備局 4、国交省 5、鳥取県東京本部 6、衆議院議員会館 7、参議院議員会館、
活動の相手方	1、広島県立美術館山本副館長他 2、NEXCO西日本中国支社小橋支社長他 3、国交省中国地方整備局田宮道路調査官他 4、国交省大野大臣政務官、国交省石川道路局長他 5、岡崎東京本部長 6、石破衆議院議員、赤沢衆議院議員 7、青木参議院議員秘書、舞立参議院議員秘書
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <p>1、隣接の庭園管理も含めた包括的指定管理の現状と課題の調査。 2～7、中国横断自動車道岡山米子線の付加車線検証区間の早期工事着手と4車線の早期整備の要望書の提出。</p> <p>【内容】</p> <p>1、美術館は平成20年度から指定管理者制度に移行し、平成29年からは庭園管理も含め3社JVを組織して5年間受託しており、期待される効果等について聴取した。 2～7、岡山米子線の付加車線の早期着工と暫定2車線区間の全線4車線化を要望した。</p> <p>【結果（成果）等】</p> <p>1、美術館整備事業を控える本県にとって、包括的指定管理の効果と課題について参考となった。 2～7、蒜山IC～米子IC、賀陽IC～北房JCT間の暫定2車線区間の全線4車線化について地元関係者の熱意を伝えた。</p>
関連領収書番号	59、60、61、62、183、192

政務活動報告書

活動事項	1、林養魚場の視察調査 2、第11回全国和牛能力共進会、宮城大会の視察調査
活動年月日	平成29年9月8日～10日
場所	1、福島県西白河郡他 2、夢メッセみやぎ
活動の相手方	1、林会長他
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <p>1、世界最先端の陸上循環濾過養殖システム及び関連施設等の視察調査。 2、大会視察と出品者激励会参加</p> <p>【内容】</p> <p>1、世界最先端の陸上循環濾過養殖システムを確立し、現在年産1,000tのサーモンを養殖し、観光釣り堀、レストラン等の関連施設を整備する日本トップ企業の経営方針を聴取し意見交換を行った。 2、第4区系統雌牛群の審査で本県出品牛は見事4位入賞となり、好成績の大会となった。出品者激励会では鳥取県推進委員会の谷口会長、赤沢衆議院議員、平井知事、福岡副議長、松本北栄町長等が激励の言葉を述べ、宮崎選手団長が謝辞を述べた。</p> <p>【結果（成果）等】</p> <p>1、本社視察を通して本県誘致企業でもある鳥取林養魚場の理解が深まり、本県陸上養殖を推進すべく議会質問等に反映させたい。 2、大会視察を通して和牛王国復活に向けて確実な手応えを感じ、議会質問等の参考となった。</p>
関連領収書番号	81、83～85、87～90、95

政務活動報告書

活動事項	中国道岡山米子線4車線化の促進総決起大会
活動年月日	平成29年11月21日
場所	衆議院第一議員会館
活動の相手方	国交省、自民党他
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 中国横断自動車道岡山米子線の早期4車線化の要望活動。</p> <p>【内容】 平井知事、伊木期成同盟会会長、竹口大山町長、石破衆議院議員、赤沢衆議院議員、舞立参議院議員が挨拶を行い、地元代表として竹口大山町長と澤鳥取県バス協会会長が要望を行い、自民党森山国土交通部会長、国交省石川道路局長が所感を述べた後、期成同盟会森安副会長が決議文を読み上げ、最後に中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進鳥取県議会議員連盟斉木会長が挨拶を行い閉会した。</p> <p>【結果（成果）等】 中国横断自動車道岡山米子線の全線4車線化について地元関係者の熱意を伝えた。</p>
関連領収書番号	105、120～123

政務活動報告書

活動事項	水力発電、並びに上下水道に関する民間活力導入の調査
活動年月日	平成 29 年 11 月 28 日
場 所	日本工営株式会社
活動の相手方	コンサルタント国内事業本部、横田副事業本部長 電力事業本部、荒井本部長代理
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 本県の水力発電事業への民間活力導入について、日本最大の建設コンサルタントで実績並びに技術力に定評がある日本工営と意見交換し、県政への提言につなげる。</p> <p>【内容】 河川・ダム以外にも、道路、鉄道、港湾、空港、上水道・下水道、電力設備の計画・設計・維持管理と、各々の施設の構造物、橋梁の設計・維持管理、ならび施設建設に関係する地盤・地質に関する調査も行っており、本県の水力発電、上下水道事業への民間活力導入に関する諸課題について聴取した。</p> <p>【結果（成果）等】 事業者へのヒアリング等により公営水力事業環境やコンセッション方式によるPFI事業の導入に係る諸課題について理解が深まり、今後の議会質問等に反映させたい。</p>
関連領収書番号	128～133

政務活動報告書

活動事項	<ul style="list-style-type: none"> 1、木質バイオマスの利活用 2、低コスト簡易木材乾燥システム、 3、低コスト造林推進事業の視察調査
活動年月日	平成30年3月27日～29日
場所	<ul style="list-style-type: none"> 1、和歌山県森林連合会御坊共販所他 2、和歌山県林業試験場 3、三重県伊勢庁舎
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> 1、日高町役場企画政策課西室長他 2、和歌山県林業試験場、木材利用部の井戸部長他 3、伊勢農林水産事務所、前田所長他
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、町内森林から発生する林地残材を原料に、全国初の燃焼効率の良い微細な木質パウダーの製造工程を視察。 2、太陽熱利用の木材乾燥方法で、実験用ビニールハウスでの実証実験を視察。 3、植栽から育林までのトータルコストを抑える低密度植栽の調査。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、微細な木質パウダーは液体や気体燃料の燃焼に近く、現在の廃棄物燃焼方式とは異なり本格的なエネルギー利用が可能となる。 2、和歌山県では約6割が未乾燥か天然乾燥材で、乾燥材の増産が急務となっており、温暖な気候を最大限活用する乾燥方法。 3、森林所有者の主伐意欲を喚起し、素材生産量の増加や活性化を目指す取り組み。 <p>【結果（成果）等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、木質パウダーはプラスチック原料としても利用可能で、地球温暖化防止に貢献する点は参考となり、今後の議会質問等に反映させたい 2、低コストの乾燥システムは評価できるが、地域環境が大きく異なるため効果について調査が必要と思われる。 3、低密度植栽は保育作業手間が軽減されることから、密植時と比較すると原木の販売収入は減るが、保育経緯費の削減から結果的に収益増が見込まれる点は参考にすべきであり、今後の議会質問等に反映させたい。
関連領収書番号	173、174、178、184

政務活動報告書

活動事項	「第12回モンゴル友好交流の翼」事業
活動年月日	平成29年7月28日～8月2日
場 所	モンゴル中央県
活動の相手方	モンゴル中央県庁・議会、フムーン総合高校、在モンゴル日本国大使館
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 「第12回モンゴル友好交流の翼」の鳥取県訪問団に参加し、友好交流20周年記念式典の出席、モンゴル中央県議会との意見交換等、鳥取県とモンゴル中央県との友好交流事業を促進すると共に、フムーン総合学校日本語学級との連携強化を図る。</p> <p>【内容】 モンゴル中央県主催の歓迎式典・レセプションの参加、及び地方自治制度の違いや議会の構成等についてモンゴル議会との意見交換会に出席。フムーン総合学校日本語学級主催の歓迎式典の参加、及び親善協会からフムーン総合学校長へ感謝状と日本語教材等の贈呈式の参加。モンゴル中央県警察官舎でのホームステイと遊牧民のゲル生活の視察。 ホスタイ山脈国立公園での動植物の観察と一泊研修参加。「ダンバダルジャー日本人墓地」の参拝。在モンゴル日本国大使館の表敬訪問し、資源ブーム後、外貨規制強化や放漫財政等の経済政策の失敗によるモンゴル経済の失速、また、石炭市況の好転もあり景気は多少上向しているものの、15～34歳の若年層の失業率は60%近くあり、雇用対策が喫緊の課題となっている点等々、7月大統領に就任したバートルガ新体制の課題とモンゴルの経済概況について菊池参事官の説明を受けた後、意見交換を行った。モンゴル中央県の正副議長と副知事他、大使館職員との意見交換会の参加等。</p> <p>【結果（成果）等】 モンゴル中央県と友好交流を促進させると共に、モンゴル中央県議会やフムーン総合学校日本語学級の取り組み等について理解が深まり、本県の取組検討を推進すべく今後の議会質問等に反映させたい。</p>
関連領収書番号	67